



園便り 長月

令和2年9月1日
こころの保育園文京西片

梅雨明けと同時に暑さが厳しく、先月は戸外に出る時間があまり取れませんでした。園内でも身体を動かしたり、ゲームをして遊んでいました。今年度は感染の観点からプールの設置ができず水遊びとなりましたが、全身で水を感じ、先生たちにも水をかけて楽しんでいました。

今月は、引き渡し訓練があります。実際に災害が起きた時を想定しての訓練となりますので、16時の警報発令後、お迎えに来ていただけたらと思います。災害用伝言ダイヤル(171)も利用しますので、そちらも合わせてご確認ください。

171 をダイヤル⇒再生「2」をダイヤル⇒保育園の電話番号(03-5805-3911)をダイヤル⇒ダイヤル式電話機⇒そのまま流れる/プッシュ式電話機⇒「1」をダイヤル⇒伝言が流れる

今年度は行事も変更ばかりでご迷惑をお掛けしておりますが、無事にスイカ割りもでき、保育園で一番の大きな行事、運動会の練習も少しずつ始まっています。下記の行事予定に各クラスの現在の予定時間を載せていますのでご確認ください。また、今後練習が進む中で時間の変更も伴う可能性がございます。変更の場合は、コドモンや掲示などでお知らせいたします。

保育士体験を1日乳児・幼児各1家庭のみ受付を始めます。状況により変動しますので確定は難しい状況ですが、まずはご相談ください。面談についても随時受け付けております。

夏の終わり頃に読みたくなる一冊をご紹介します。



『めっきらもっきらどおんどん』

夏の日。かんだが適当に唱えた言葉は魔法の言葉。その言葉に乗ってやってきたへんちくりんな3人組。かんだと3人組の楽しく遊んだ1日のお話です。ぜひお手に取って見てください。

9月の予定

9月4日(金) 引き渡し訓練



10月の行事予定

10月17日(土) 乳児運動会

ひかり組(登園時間 8:55~9:10)

開始時間 9:15 終了時間 10:00)

にじ組(登園時間 10:30~10:50)

開始時間 10:55 終了時間 11:40)

10月31日(土) 幼児運動会

そら組(登園時間 8:50~9:10 開始時間 9:15 終了時間 10:15)

ほし組(登園時間 10:30~10:50 開始時間 10:55 終了時間 12:40)

※詳細は別紙で改めてご案内します。今後の練習次第で時間が前後する可能性があります。たいよう組の運動会は11月14日(土)の予定です。



ほけんだより

まだまだ残暑が続きますが、少しずつ過ごしやすい日も増えてきましたね。少し日焼けをして夏の思い出を話してくれる子ども達の姿をみて、元気いっぱい夏を過ごしたんだなぁと大変うれしく思います。しかし夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして体調を崩さないように気を付けましょう。

防災週間

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。

もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。

また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。



おうちの中にも事故やけがを招く危険物がたくさんあります。事故を防ぐ為に、確認してみましょう。

- 子供の手の届く場所に置いてはいけない物（**薬・包丁などの刃物・子供が飲み込める大きさの細かい物**）
- 踏み台になる物はベランダには置かない
- コンセントなどをいたずら出来ないようにする。
- 遊び食べに注意する。（**食べ物**が喉に詰まる**ことがある。**）
- 浴室には子ども1人で勝手に入れないように工夫する。



生活リズムの見直し



夏の間に眠る時間が遅くなったり、食事の時間が不規則になったりしていませんか？風邪を引かない強い体を作るために生活リズムを見直しましょう。

★早起きを余裕を持って、朝ご飯、歯みがきを済ませる。（朝食は必ず食べましょう！）

★シャワーだけでなく、しっかりお風呂に入る

★早寝を心がけ睡眠をしっかりとる。

★顔色・食欲など健康観察を細かく行う

園での健康管理について

※長時間の集団生活で病気のお子さんの負担が大きいことを考慮するとともに、他のお子さんの感染を防ぐ為以下の症状が見られる場合は、登園を控えて頂くようお願いいたします。

- ①発熱（前日の降園以降に熱があった場合も含む）
朝、37.5度以上熱がある場合は、お子さんをお預かりすることはできません。又、熱は高くなくても嘔吐、下痢、その他全身症状によりお預かりできない場合もあります。

- ②感染症
感染症の病気と診断された場合は保育園にお知らせ下さい。

登園時には登園届が必要です。

発熱時の対応

発熱は病気や体の異常を知らせるサインです。普段のお子さまの平熱をきちんと把握し、急な発熱にも慌てず対応しましょう。

お家でのケア

- こまめに水分補給を行きましょう。
- 手足が温かい時は薄着にします。
- 熱が上がって切ってから体を冷やす（目安は手足が温かくなってから）



熱冷却シートの使い方

- 首の付け根
- わきの下
- 股つけ根